

ポスター発表

発表時間 9月8日(木) 13:00~16:00

果 樹

- P001 可搬型 AI 選果システムの開発と社会実装に向けた取り組み
○宇田拓史・伊藤秀朗・森田博 (コニカミノルタ(株) ビジネスイノベーションセンタージャパン)
- P002 発表取り消し
- P003 3次元点群データを利用したユズ樹の剪定量把握に関する基礎研究
○浜田和俊¹・秋山莉音¹・栗原徹² (¹高知大農林海洋科学部,²高知工科大情報学群)
- P004 伊豆地域におけるハウスミカンの加温開始時期を判定する硝酸態窒素濃度の検討(第2報)
○山田晋輔¹・浜部直哉¹・前田未野里^{1,2}・馬場富二夫¹・種石始弘¹
(¹静岡農林技研伊豆農研セ,²静岡県賀茂農林事務所)
- P005 ウンシュウミカンの果実品質に及ぼすトリヨード安息香酸処理の影響
○向井啓雄・齋藤祐介・八幡昌紀(静岡大農学部)
- P006 レモンの樹上完熟果実の果皮中リモニンおよび糖含量の品種間差異
○菊池知古¹・星典宏²・堀井善弘¹ (¹東京島しょ農水セ八丈,²農研機構東北研)
- P007 シェークワサー (*Citrus depressa* Hayata) の自家および交雑不和合性
○山本雅史(鹿児島大農学部)
- P008 南西諸島在来カンキツに蓄積する機能性成分に関する研究
○丸上穂佳¹・庄司里穂²・山本雅史³・古藤田信博^{1,2}
(¹佐賀大院先進健康科学研究科,²佐賀大農学部,³鹿児島大農学部)
- P009 ミカン亜科メリリア属植物におけるポリメトキシフラボンの探索
○川谷瑠泉¹・松本陽美¹・伊丹悠里²・古藤田信博^{1,2} (¹佐賀大院先進健康科学研究科,²佐賀大院農学研究科)
- P010 河内晩柑とグレープフルーツ間の交雑実生を用いた遺伝連鎖地図の作成
○金貞希¹・向江拓也¹・清水徳朗²・若菜章³・酒井かおり³・執行正義¹
(¹山口大院創成科学研究科,²農研機構果茶研,³九州大院農学研究院)
- P011 Characterization of a FLOWERING LOCUS T (FT) interacting protein, VASCULAR PLANT ONE-ZINC FINGER1 (VOZ1), from 'Aoshima' unshu
○Hasan, Nazmul¹・古藤田信博^{1,2} (¹鹿児島大院連合農学研究科,²佐賀大農学部)
- P012 '伊豆在来ヒュウガナツ'におけるカンキツトリステザウイルス感染遺伝子型数と収量、果実品質との関係
○浜部直哉¹・山田晋輔¹・馬場富二夫¹・種石始弘¹・富村健太² (¹静岡農林技研伊豆農研セ,²農研機構果茶研)
- P013 ナノポアシーケンス技術を活用したII型赤果肉リンゴ系統のゲノム解析
○中村優介¹・兒島孝明^{1,2}・金丸京平³・山口維尚³・白武勝裕¹・松本省吾¹・太田垣駿吾^{1,2}
(¹名古屋大院生命農学研究科,²名城大農学部,³長野果樹試)
- P014 リンゴの珠心培養により形成された植物体の由来
○川戸菜摘¹・佐藤晴香²・邊見珠月²・篠田亜美²・西谷千佳子³・小森貞男²
(¹岩手大院総合科学研究科,²岩手大農学部,³農研機構果茶研)
- P015 二倍体および三倍体リンゴの未熟胚乳からのカルス誘導および不定芽の再生
○Kim, Jungtae¹・星野洋一郎^{1,2} (¹北海道大院環境科学院,²北海道大北方生物圏フィールド科学セ)
- P016 リンゴ台木における挿し木発根性の形態観察および関連遺伝子の発現解析
○森谷亮太(東北大院農学研究科園芸学分野)
- P017 けい酸加里の施用がM.9台木の生育に与える影響
○土田河(長野果樹試)
- P018 袋掛けの時期がリンゴの果実成長に及ぼす影響
○田中紀充¹・野木琴乃¹・小森貞男²・渡邊学³・小林達⁴・大城克明⁵
(¹弘前大農学生命科学部,²岩手大農学部,³岩手大農学部附属寒冷フィールドサイエンス教育研セ,⁴青森産技セりんご研,⁵富山農総セ果研セ)

- P019 高温および高 CO₂ 濃度がリンゴ品種‘紅の夢’の果肉・果皮着色と果実品質に及ぼす影響
○伊藤大雄¹・Hassan, Md Rakibul²・日里恭一³
(¹弘前大農学生命科学部附属生物共生セ,²岩手大院連合農学研究科,³弘前大院農学生命科学研究科)
- P020 リンゴ品種‘Bramley’s Seedling’の熱崩壊性はペクチンのみならずヘミセルロース, セルロースの分解に起因する
○中込光穂¹・藤田知道²・佐藤早希²・林田大志²・松本和浩¹
(¹静岡大院総合科学技術研究科農学専攻,²弘前大農学生命科学部)
- P021 トレハロースを用いたブドウ‘シャインマスカット’の果粒品質および摘粒の省力化に関する研究
○近藤実紀¹・今西弘幸²・神田啓臣³・吉田康徳³・北本尚子³
(¹秋田県立大院生物資源科学研究科,²秋田県立大 AIC,³秋田県立大生物資源科学部)
- P022 有袋栽培でのブドウ‘巨峰’の着色促進を目的とした *trans*-2-hexenal 処理方法の検討
○塩崎修志¹・日達和希²・船木真由³・武田大生³
(¹大阪公立大農学研究科,²大阪公立大農学研究科応用生物科学専攻,³大阪府立大生命環境科学部)
- P023 フュゼンシヨウ台ブドウサンシヨウ樹の根の伸長速度の季節変動
○前田隆昭¹・大岩幹明¹・米本仁巳² (¹南九州大院園芸学・食品科学研究科,²日本熱帯果樹協会)
- P024 ラズベリー‘ヘリテージ’の秋果収穫に及ぼすリン酸養液を用いた葉面散布による追肥の影響
○今西弘幸¹・片桐孝太²・神田啓臣²・吉田康徳²・北本尚子²
(¹秋田県立大アグリイノベーション教育研究センター,²秋田県立大生物資源科学部)
- P025 ブルーベリー圃場における根圏土壌水中の肥料成分の時間的推移
○石橋政三¹・府金佑佳²・桂圭佑²・杉原創²・田中治夫²・酒井憲司²・乃万了³・伴琢也³
(¹東京農工大院連合農学研究科,²東京農工大院農学研究科,³東京農工大農学部)
- P026 ロシア, ドイツ, フィンランドの品種を用いたシーベリーのゲノム科学
○朝倉史明¹・野田雅人¹・鴻野佑斗¹・中村恭平¹・藤田凌雅¹・上野伸治¹・櫻井快樹¹・長谷川聖¹・横田勇斗¹・菊地理絵¹・近藤勝彦²・河合義隆³ (¹神奈川大工学部,²(財)進化生物学研究所,³東京農大農学部)
- P027 キウイフルーツのゲノムワイド SSR マーカーの作成
○杉田(小西)左江子¹・佐藤佳代¹・森悦子¹・安倍優子¹・楡林美穂¹・五味剣二¹・田淵光昭¹・生咲巖²・福田哲生²・真鍋徹郎²・濱野康平²・大谷衛²・末澤克彦^{2,3}・秋光和也¹・片岡郁雄¹
(¹香川大農学部,²香川農試府中果樹研究所,³Orchard & Technology)
- P028 ガンマ線照射花粉の交雑により獲得したナンシヤ花粉側自家和合性突然変異系統 415-1 のゲノム重複領域の特定
○西尾聡悟¹・白澤健太²・西村遼太郎¹・竹内由季恵¹・今井篤¹・間瀬誠子¹・高田教臣¹
(¹農研機構果茶研,²かずさ DNA 研究所)
- P029 セイヨウナシ‘ラ・フランス’由来のニホンナシ黒星病抵抗性に連鎖する DNA マーカーの開発
○竹内由季恵¹・西尾聡悟¹・寺上伸吾¹・今井篤¹・白澤健太²・高田教臣¹ (¹農研機構果茶研,²かずさ DNA 研)
- P030 中性子吸収像および中性子小角散乱を用いた Visibility 像によるニホンナシみつ症果実の観察
○梶山康平¹・篠原武尚²・井上栄一³・郷内武¹ (¹茨城農総セ生工研,²原子力機構 J-PARC セ,³茨城大農学部)
- P031 セイヨウナシ‘ル・レクテ’に発生する尻腐れ果の無機成分の特徴
○堀川拓未¹・野水利和²・種村竜太¹・遠藤昌伸¹・相川敏行¹・松本辰也¹・若桑咲子¹・大村宏和^{1,3}
(¹新潟農総研園芸研,²新潟農総研,³新潟三条普セ)
- P032 S-RNase と結合する花粉発現 DNaj 様タンパク質の特性評価
○松本大生¹・増井果歩²・田尾龍太郎² (¹福井県立大生物資源学部,²京都大院農学研究科)
- P033 Characterization of cell wall composition in sweet cherries with different textures
○Desintamaya, Mila Fikri¹・多田史人²・村山秀樹¹ (¹山形大農学部,²山形農総研セ園試)
- P034 サリチル酸処理がモモの縮葉病発生に及ぼす影響
○河井崇・福田文夫(岡山大院環境生命科学研究科)
- P035 モモ‘清水白桃’における音響振動装置を用いた樹上での“核割れ”果の判別除去が収穫ロスに及ぼす影響
○猪原豪¹・吉村諒介¹・西口杏菜²・向井琉晴²・河井崇¹・平野健¹・○福田文夫¹
(¹岡山大院環境生命科学研究科,²岡山農学部)
- P036 凍害発生園におけるモモの凍害発生危険温度の推移
○堀井幸江¹・井上博道¹・中澤みどり²・小林香代子²・長崎仁甚²・中村佐之²・高橋功²
(¹農研機構果茶研,²秋田果樹試)
- P037 Identification of quantitative trait loci for ABA and fluridone responsiveness in dormant floral buds of Japanese apricot (*Prunus mume*)
○向子帆¹・林元瑞¹・山根久代¹・長坂京香²・中野龍平²・田尾龍太郎¹
(¹京都大院農学研究科,²京都大院農学研究科附属農場)

- P038 初冬季の窒素施用がクリ幼木の耐凍性に与える影響
 ○荒河匠¹・神尾真司¹・堀井幸江²・井上博道²・西垣孝³
 (¹岐阜中山間農研中津川支所, ²農研機構果茶研, ³岐阜農業経営課)
- P039 収穫前のアブシシン酸 (ABA), エセフォンおよびノルジヒドログアイアレチン酸 (NDGA) 処理が‘田中’果実の抗酸化性に及ぼす影響
 ○小原均¹・橋本奈都希²・影山浩司³・齋藤隆徳⁴・大川克哉⁴・近藤悟⁴
 (¹千葉大環境健康フィールド科, ²千葉大院園芸学研究所, ³千葉県農林総研セ暖地園研, ⁴千葉大院園芸学研究院)

野 菜

- P040 福島県イチゴ新品種‘福島 ST14 号’の育成
 ○三田村春香¹・秋葉未歩²・宮下聡美³ (¹福島農総セ, ²福島県庁, ³元福島県庁)
- P041 5～6月播種における種子繁殖型イチゴの収量性
 ○末吉孝行・佐藤公洋・大林帆南 (福岡農林総試)
- P042 栽培イチゴにおける時計遺伝子の発現解析
 ○石橋美咲^{1,2}・中道範人¹・速水駿¹・太田垣駿吾^{1,3}・松本省吾¹・及川彰²・白武勝裕¹
 (¹名古屋大院生命農学研究所, ²京都大院農学研究所, ³名城大院農学研究所)
- P043 間欠冷蔵処理中の高温遭遇がイチゴ‘越後姫’の開花に及ぼす影響
 ○遠藤昌伸・種村竜太 (新潟農総研園研セ)
- P044 イチゴ促成栽培における花成促進処理としての苗への短期間の冷蔵処理の検討
 ○矢野孝喜^{1,2}・山中良祐¹・遠藤みのり¹・安場健一郎²・吉田裕一²
 (¹農研機構西農研, ²岡山大院環境生命科学研究科)
- P045 イチゴ‘きらび香’における本ほ増殖法による増殖株数の違いが頂花房開花日に及ぼす影響
 ○山口源貴^{1,2}・河田智明¹・望月達史¹・松田考平^{1,3} (¹静岡農林技研, ²静岡賀茂農林, ³静岡農芸振興課)
- P046 低温環境下で水耕栽培した多収性イチゴ‘紅ほっぺ’の根の発生特性
 ○望月佑哉・細久保安奈・井上栄一 (茨城大農学部)
- P047 生育ステージおよび着果状況の違いがイチゴ‘佐賀 i9 号’の光合成産物の転流・分配に及ぼす影響
 ○田川愛^{1,2}・伊藤優佑¹・尾崎行夫³・宍戸良洋⁴
 (¹佐賀農試験研セ, ²九州大院生物資源環境科学府, ³九州大院農学研究所, ⁴元野菜茶業研究所)
- P048 休眠導入後のイチゴにおける部位別の温度組み合わせが生育と収量に及ぼす影響
 ○吉田康徳¹・進藤舞香¹・神田啓臣¹・今西弘幸²・北本尚子¹・梅林利弘¹・大原紅太¹
 (¹秋田県立大生物資源科学部, ²秋田県立大アグリイノベーション教育研究センター)
- P049 内張被覆資材の自動開閉が促成栽培イチゴの収量に及ぼす影響
 厚見治之^{1,2}・矢奥泰章¹・○米田祥二¹・嶋岡龍平^{1,2} (¹奈良農研セ, ²奈良南部農林振興事務所)
- P050 葉面積指数と相対可視放射の同時計測によるイチゴ個体群吸光係数 (K) の非破壊評価
 ○大石直記・二俣翔・柳瀬恵・貫井秀樹 (静岡農林技研)
- P051 近赤外分光法によるイチゴの非破壊栄養診断技術
 ○美濃部亜衣・中村明弘・石川翔乃 (静岡農技研)
- P052 AI を利用したイチゴの訪花昆虫の訪花時間計測ソフトウェアの試作
 ○谷口大基¹・佃優季²・北村嘉邦¹・後藤丹十郎¹・吉田裕一¹・安場健一郎¹
 (¹岡山大院環境生命科学研究科, ²岡山農学部)
- P053 近赤外光照射がイチゴ‘女峰’の病害発生および生長に及ぼす影響
 ○秦亜矢子・阿部晴希・垣渕和正・石田豊 ((株)四国総合研究所)
- P054 ハクサイにおいて活性型ヒストン修飾が遺伝子発現に及ぼす影響
 ○白木沙彩¹・Mehraj, Hasan¹・高橋聡史²・安田剛志¹・関原明²・藤本龍¹
 (¹神戸大院農学研究所, ²理研環境資源科学研究センター)
- P055 ハクサイにおける長鎖非コード RNA ゲノム領域のエピジェネティック修飾
 ○神矢良樹¹・Mehraj, Hasan¹・Akter, Mst Arjina¹・高橋聡史²・関原明²・安田剛志¹・藤本龍¹
 (¹神戸大院農学研究所, ²理研環境資源科学研究センター)
- P056 FT タンパク質の定量解析によるキャベツの接ぎ木花成誘導条件の解明
 ○元木航¹・木下有羽¹・中野龍平¹・細川宗孝^{2,3}・中崎鉄也¹ (¹京都大院農学研究所, ²近畿大農学部, ³ATIRI)
- P057 体細胞融合による片側ゲノムの倍数化を利用した雑種植物の遺伝的多様化
 ○新家鉄平¹・細川宗孝^{1,2} (¹近畿大院農, ²近大アグリ技研)

- P058 有効積算気温を用いた露地夏秋どりキャベツ生育モデルによる出荷予測の検討
○栗田聡子・長田仁志 (茨城農総セ園研)
- P059 コマツナの食味に及ぼす成長速度と無機成分含量の影響
○池田知優¹・青木淳¹・岡田信行²・小倉久弥²・峯洋子¹ (¹東京農業大院農学研究科,²東レ建設(株))
- P060 UV-B 照射時の B/R 比がコマツナの生育、機能性成分および DNA 損傷に及ぼす影響
○彦坂晶子・朝野翔一・後藤英司 (千葉大園芸学研究院)
- P061 ダイコン園芸品種とその交配系統におけるアントシアニン着色識別 DNA マーカーの利用
○濱本恵¹・小林伸雄²・中務明² (¹島根大院自然科学研究科,²島根大生物資源科学部)
- P062 黒皮形質を導入した「出雲おろち大根」育成系統の各種形質と食品機能性
○河原舜¹・濱本恵¹・池浦博美²・中務明²・小林伸雄² (¹島根大院自然科学研究科,²島根大生物資源科学部)
- P063 ダイコンにおけるトリゴネリン含量の品種および部位別による差異
○平野耀基¹・小林伸雄²・池浦博美² (¹島根大院自然科学研究科,²島根大生物資源科学部)
- P064 クロダイコンにおけるメラニンによる根の黒色化に関わる遺伝子の候補領域
○宮田暉大¹・白澤健太²・岸麻理奈¹・山崎彬¹・細川宗孝^{1,3}
(¹近畿大院農学研究科,²かずさ DNA 研,³近畿大アグリ技研(ATIRI))
- P065 冬どり加工業務用ブロッコリーの花蕾径予測式による一斉収穫技術
○中野伸一・山田菜由子・小林尚司 (兵庫農総セ淡路農技セ)
- P066 島根県在来カブならびにその交雑系統における各種特性の評価
○武田晴香¹・弓矢誠²・池浦博美²・中務明²・小林伸雄² (¹島根大院自然科学研究科,²島根大生物資源科学部)
- P067 潮風害を想定した塩水処理が食用ナバナの生育に及ぼす影響
○小林由里奈・種谷光泰 (千葉農林総研セ)
- P068 簡易日光温室および踏み込み温床がハウス内気温および植物の生育にもたらす効果
○岡愛香梨・井関早弥香・中込光穂・松本和浩 (静岡大総合科学技術研究科)
- P069 メロン果実外観形質の QTL 解析
Chen, Ruikun^{1,2}・○大寺宇織²・白澤健太³・葛谷真輝² (¹筑波大,²茨城農総セ生工研,³かずさ DNA 研)
- P070 雑草メロンに由来する主枝成性の遺伝的評価
○梨木聡人^{1,2}・吉岡洋輔³ (¹筑波大院理工情報生命学術院,²日本学術振興会特別研究員,³筑波大生命環境系)
- P071 微酸性電解次亜塩素酸水の通風気化処理によるキュウリのうどんこ病制御に関する研究
○西沢隆¹・二階堂勝²・濱谷稀人²・田中美順³・長谷修¹
(¹山形大農学部,²森永乳業(株),³森永乳業(株) 素材応用研究所)
- P072 トマトの単為結果性遺伝子 *pat-2* および *pat-k* による単為結果果実の発達過程
○坂映里香¹・石川乃絵繪²・滝澤理仁¹ (¹龍谷大院農学研究科,²龍谷大農学部)
- P073 着果負担と鉄追肥が養分吸収および関連遺伝子発現に及ぼす影響
○小郷裕子¹・井上晴彦²・塚本崇志³ (¹農研機構野花研,²農研機構生物研,³千葉農林総研セ)
- P074 味と香りに影響を及ぼすトマト 9 番染色体の *E8* 遺伝子変異について
○梅基直行¹・秋山遼太²・山本英司³・斉藤和季¹・水谷正治²
(¹理研環境資源科学研セ,²神戸大院農学研究科,³明治大院農学研究科)
- P075 積算温度による「シンデイスweet」の裂果率及び品質等の関係
○山際豊・二俣翔・柳瀬恵・大石直記・貫井秀樹 (静岡農林技研)
- P076 トマト果実の軟果に関与する中果皮の肥厚ステージ解明
○今原淳吾・田島万穂路 (静岡農林技研)
- P077 ミニトマト「千果」におけるつやなし果の重症度別の果実サイズおよび形態的特徴
○細井亮佑¹・鍋島朋之²・西沢隆² (¹岩手大院連合農学研究科,²山形大農学部)
- P078 Study on the cultivar difference and calcium supply to intumescence injury in tomato
○SITA, NATASSIA CLARA¹・向坂明日香²・切岩祥和²・鈴木克己² (¹岐阜大院連合農学研究科,²静岡大農学部)
- P079 トマト栄養繁殖性品種「華セブン」および「華ロイヤル」における小葉基部の葉柄組織から発生するダイレクトシュート (DS) ならびに脇芽から育成した挿し木苗を栽培した時の果実収量ならびに果実品質の比較
○伊達修一・齋藤優・西島隆明 (京都府大院生命環境科学研究科)
- P080 高糖度トマト養液栽培における 2 次育苗処理が収量及び品質に及ぼす影響
○坂口良介・白井初季・荒川博 (静岡県立農林環境専門職大短大)
- P081 気温と根域温度がトマト苗の地上部の形態形成と乾物生産に及ぼす影響
○荻原陸・篠原葉月・丸林ゆり・村松嘉幸・水田大輝・窪田聡 (日本大生物資源科学部)

- P082 ^{14}C 濃度測定によるグロースチャンパーで育成したトマトの化石燃料由来 C 割合の解明
 ○山川高明¹・伊藤茂²・切岩祥和³・鈴木克己³
 (¹ 静岡大院総合科学技術研究科, ² (株) パレオ・ラボ, ³ 静岡大農学部)
- P083 トマトの糖度に影響を及ぼす環境要因データの詳細な可視化
 ○林亜貴・後藤勲・松阪美旺・菊地郁 (宮城大)
- P084 機械学習によるトマト糖度の周年変動の推定
 ○鈴木大輝・後藤勲・鈴木愛理・菊地郁 (宮城大)
- P085 トマトの養液栽培用肥料施用方法の検討
 ○木藤圭次郎 (OAT アグリオ (株))
- P086 Differences in fertility traits of two CMS eggplants carrying the cytoplasm of *Solanum kurzii* and *S. violaceum* in the temperate and subtropical areas
 一色司郎¹・○カーンモハマドミザヌラヒム² (¹ 佐賀大農学部, ² 琉球大農学部)
- P087 長卵形ナスにおける育苗期の摘心処理が苗の生育に及ぼす影響
 ○堤淑貴 ((株) 誠和)
- P088 ‘ししとう’ (*Capsicum annuum*) から見出された辛味低減に関与する 2 遺伝子座 *Shq13*・*Shq17* の遺伝効果の評価
 ○近藤文哉¹・梅田小雪²・根本和洋³・松島憲一³
 (¹ 信州大院総合医理工学研究科, ² 信州大院総合理工学研究科, ³ 信州大学術研究院農学系)
- P089 Excess phosphorus fertilization reduce the pungency and expression of capsaicinoid biosynthesis genes in chili pepper (*Capsicum* spp.)
 ○Sudasinghe, Sathya Prabandaka¹・近藤文哉¹・Rathnayaka, Sangeeth²・根本和洋³・松島憲一³
 (¹ 信州大院総合医理工学研究科, ² Sri Lanka Technological Campus School of Technology, ³ 信州大学術研究院農学系)
- P090 トウガラシ品種 ‘タカノツメ’ (*Capsicum annuum* L.) がもつ高温下での高着果性の原因形質の探索
 ○武澤亜緒¹・山崎彬²・長坂京香¹・元木航¹・西村和紗¹・中野龍平¹・細川宗孝^{2,3}・中崎鉄也¹
 (¹ 京都大院農学研究科, ² 近畿大農学部, ³ 近畿大アグリ技術革新研 (ATIRI))
- P091 トウガラシ果実の離脱性と軟化にはポリガラクトンナーゼ遺伝子の変異が関与する
 ○佐々木峻我¹・上吉原裕亮^{1,2}・岩永崇²・土屋正邦²・奈島賢児^{1,2}・水野真二^{1,2}・渡辺慶一^{1,2}・立石亮^{1,2}
 (¹ 日本大院生物資源科学研究科, ² 日本大生物資源科学部)
- P092 早期に収穫した四倍体ロコトウガラシ (*Capsicum pubescens*) の緑色果実の着色に対する温度と光照射の効果
 ○宮島郁夫¹・藤原菜々子²・水ノ江雄輝³・尾崎行生³
 (¹ 九州大熱研セ, ² 九州大院生物資源環境科学府, ³ 九州大院農学研究院)
- P093 機械学習を利用した花粉発芽率の迅速計測手法の確立
 ○山崎彬¹・武澤亜緒²・長坂京香²・元木航²・西村和紗²・中野龍平²・中崎鉄也²
 (¹ 近畿大農学部, ² 京都大院農学研究科)
- P094 パプリカ夏越し周年施設栽培における高温対策で高収量を達成
 ○藤田愛佳・岡田健二郎 ((株) 誠和)
- P095 栽培時における LED 照射がパプリカの生育と品質に及ぼす影響
 ○石戸涼子・後藤勲・伊吹竜太・塚田智恵美・菊地郁 (宮城大)
- P096 パプリカの収穫時期予測のための果実成長および着色率推定モデルの開発
 ○二階堂杏香・後藤勲・伊吹竜太・塚田智恵美・菊地郁 (宮城大)
- P097 大規模温室における期間暖房負荷試算ツールの計算精度の予備検証
 ○畔柳武司¹・高橋正明²・東佑樹³・浦郷宣秀⁴・神崎正明⁴
 (¹ 農研機構西農研, ² 農研機構ロボ研, ³ (株) ベジ・ドリーム栗原, ⁴ 宮城県)
- P098 パプリカ協調出荷体制構築のための果数計測台車の実証
 ○高橋正明^{1,4}・上田雄介²・桑原広充²・金子壮³・神崎正明¹・浦郷宣秀¹
 (¹ 宮城園推進課, ² GINZAFARM (株), ³ 宮城農園研, ⁴ 農研機構ロボ研)
- P099 アスパラガス若茎頂部のフルクトオリゴ糖量
 ○上野敬司¹・今田果実¹・佐藤日向²・菅原佑花²・松井来夢²・家山麻希²・園田高広³・小野寺秀一¹
 (¹ 酪農学園大食と健康学類, ² とわの森三愛高等学校, ³ 酪農学園大循環農学類)
- P100 砂丘地での非生物学的ストレス条件下におけるニンニクバイオリソースの生化学的特性評価
 ○平田翔¹・Abdelrahman, Mostafa^{2,6}・松永幸子^{3,7}・辻本壽⁴・執行正義⁵
 (¹ 九州大院農学研究院, ² アスワン大理学部, ³ 鳥取大院連合農学研究科, ⁴ 鳥取大乾地研, ⁵ 山口大院創成科学研究科, ⁶ ガララ大理学部, ⁷ 東京大院農学生命科学研究科)
- P101 山口県育成葉ネギ F₁ 系統における耐暑性と葉身色の評価
 ○中島徹也¹・山本玲菜²・藤井宏栄³・三小田崇⁴・執行正義^{1,2}
 (¹ 山口大院創成科学研究科, ² 山口大農学部, ³ 山口農林総技セ, ⁴ 中原採種場 (株))

- P102 早抽性品種を利用した葉ネギの早期抽苔予測技術の開発
○吉田祐子・佐藤文生・中山真義（農研機構野花研）
- P103 保温トンネルをチャンバーとして活用した結球レタス個体群光合成・蒸発散速度の計測
大石直記¹・〇二俣翔¹・渡辺真千子²（¹静岡農林技研,²静岡県経済産業部）
- P104 水素燃料電池小規模植物工場による店産店消
○鈴木廣志¹・石田健治²・水谷徳之³（¹グリーンテック&ラボ(株),²(株)アグリ王,³(株)東急ホテルズ）
- P105 Carbon footprint reduction scenarios of vegetable production in plant factories using life cycle assessment
○Lan, Yichieh・河鱈実之（東京大院農学生命科学研究科）
- P106 キク科野菜のカロテノイド, アントシアニン色素
○渡辺慶一・今井結希・水野真二・上吉原裕亮・立石亮・新町文絵（日本大生物資源科学部）
- P107 ニンジン機能性成分の品種間差
○大関菖平（伊藤園）
- P108 水耕栽培ハウレンソウにおける受光量と光利用効率の品種間差異
○王蕊¹・磯崎真英¹・岩崎永泰²（¹農研機構野花研,²明治大）
- P109 LEDの光はハウレンソウの機能性成分を増強できるか
○Le Manh, Tri¹・城戸夏美²・石岸雄一³・荒井健太³・原田和彦³・青木仁史³・執行正義^{1,2}
（¹山口大院創成科学研究科,²山口大農学部,³(株)ニチレイフーズ）
- P110 収穫日の違いと遮光の除去がハウレンソウのルテイン含有量に及ぼす影響
○安川人央¹・浅尾浩史¹・西野精二¹・北條雅也²・峯圭司¹・米田健一¹・西本登志¹
（¹奈良農研開発セ,²奈良県農業水産振興課）
- P111 加工・業務用ハウレンソウの気象要因とルテイン含量の関係
○中村剛¹・永吉嘉文¹・圖師一文²（¹宮崎畑園支,²宮崎大農学部）
- P112 高温条件下でのハウレンソウにおける抗酸化酵素活性に及ぼす超音波処理の影響
○木下あずさ¹・大野幸子²・鈴木克己²・切岩祥和²（¹静岡大院総合科学技術研究科,²静岡大農学部）
- P113 数種のヒユ科植物におけるベタレイン含量の差異
○近藤終人¹・田中陸斗²・宮本菜々子²・佐藤来夢¹・根本愛子¹・元木悟¹（¹明治大農学部,²明治大院農学研究科）
- P114 春播きのレッドビート (*Beta vulgaris* L.) における収穫時期および出芽本数の違いが収量, 形態および品質に及ぼす影響
○宮本菜々子¹・大石涼花²・田中陸斗¹・近藤終人²・佐藤来夢²・根本愛子²・元木悟²
（¹明治大院農学研究科,²明治大農学部）
- P115 ヒユナ (*Amaranthus tricolor* L.) の茎葉色の遺伝解析
○大久保日奈¹・梨木聡人^{1,2}・白澤健太³・磯部祥子³・星川健⁴・吉岡洋輔⁵
（¹筑波大院理工情報生命学術院,²日本学術振興会特別研究員,³かざき DNA 研究所,⁴国際農研,⁵筑波大生命環境系）
- P116 H-ORAC 法による茨城県産レンコン (*Nelumbo nucifera*) の抗酸化能評価Ⅱ
○飯村健¹・石川祐子²・渡辺万里¹（¹茨城農総セ園研,²農研機構食品研）
- P117 生産性および機能性向上を目的とした食用ウチワサボテンのれき耕栽培技術の開発
○宮下勇人・井上碧・林和輝・馬宮誠洋・山口涼・堀部貴紀（中部大応用生物学部）
- P118 サボテンは地球温暖化を緩和しうるのか?—茎節の炭素固定およびバイオミネラル合成特性の解析—
○洞口由実子・岡田かのん・倉地憲一郎・近藤海人・堀部貴紀（中部大応用生物学部）
- P119 播種時期および日長がツルムラサキ赤茎種の着蕾に及ぼす影響
○増田順一郎¹・柳沢光里¹・稲葉裕希乃²・赤峰遥斗¹（¹宮崎大農学部,²宮崎大院農学研究科）
- P120 日長および暗期中断処理がツルムラサキ赤茎種の着蕾に及ぼす影響
○赤峰遥斗¹・増田順一郎¹・稲葉裕希乃²（¹宮崎大農学部,²宮崎大院農学研究科）
- P121 ツルムラサキ青茎種における着蕾の日長反応性
○稲葉裕希乃¹・赤峰遥斗²・増田順一郎²（¹宮崎大院農学研究科,²宮崎大農学部）
- P122 マイクロバブル水・セルエナジー水の葉面散布による極早生・早生タマネギの成長促進効果
○田ロー憲¹・西本弘之²・岩山悟^{1,3}・西村篤⁴・西村友希¹・早水庸隆⁵
（¹エースケイカク(株),²(有)ニシモト,³(公財)鳥取県産業振興機構,⁴西村農園,⁵米子工業高等専門学校）
- P123 挿し木苗を用いたチョロギの栽培期間の短縮
○池本真優¹・大池数馬²・福満仁²・井上清³・山崎彬^{1,2}・細川宗孝^{1,2,4}
（¹近畿大院農学研究科,²近畿大農学部,³姫路市,⁴近畿大アグリ技研）
- P124 アッケシソウ (*Salicornia*) の挿し木による増殖法の確立: NaCl および培養液濃度が挿し穂の発根及び生育に及ぼす影響
○越田薫子・伊藤善一（明治大農学部）
- P125 根域環境制御がセイヨウカラハナソウ (ホップ) の生長に与える影響
○梅田大樹¹・高橋朋弥²・川越義則¹（¹日本大生物資源科学部,²日本大生物資源科学部（現 農林水産省））

花 き

- P126 バラ交雑集団における根頭がんしゅ病菌接種部位の経時的変化
○丸山大輝¹・春山純平²・山田邦夫²・落合正樹² (¹岐阜大院自然科学技術研究科, ²岐阜大応用生物科学部)
- P127 静岡県のトルコギキョウにおける立枯病菌の種の同定および *Fusarium solani* 静岡菌株に対する品種間差の抵抗性評価
寺田吉徳¹・鍋谷宏美¹・○入谷明里¹・佐藤衛²・小野崎隆³・川勝恭子³・川部眞登^{3,4}
(¹静岡農林技研, ²農研機構遺伝資源セ, ³農研機構野花研, ⁴農研機構九沖研)
- P128 熊本県で発生するトルコギキョウ立枯れ原因菌の同定と病原性
○矢北舞子¹・川勝恭子²・工藤陽史¹ (¹熊本農研セ, ²農研機構野花研)
- P129 輸出用植木類の根洗い後の蒸散に着目した水ストレス軽減技術について
○高橋玄・加藤正広 (千葉農総研セ花植木研究室)
- P130 ジベレリン散布がトルコギキョウのチップバーン発生に及ぼす影響
○船木里桜¹・黒沼尊紀²・渡辺均² (¹千葉大院園芸学研究所, ²千葉大環境健康フィールド科セ)
- P131 観賞用水生植物ニューラージパールグラス (*Micranthemum* sp.) における組織培養による植物体再生システムの確立
○江口大智¹・仁木亨²・大谷真広³・中野優³
(¹新潟大院自然科学研究科, ²(株)アクアデザインアmano, ³新潟大農学部)
- P132 2種の観賞用水生植物, アマニア・グラキリス (*Ammannia gracilis*) およびハイグロフィラ・タイストリクタ (*Hygrophila stricta* var. Thailand), における組織培養による効率的な増殖システムの確立
○仁木亨¹・大谷真広²・中野優² (¹(株)アクアデザインアmano, ²新潟大農学部)
- P133 アジアティックハイブリッドユリにマツバユリがもつ花の香りの形質を導入する
○稲田侑香¹・大久保直美²・山岸真澄³ (¹北海道大院農学院, ²農研機構野花研, ³北海道大院農学研究院)
- P134 シマカンギク (*Chrysanthemum indicum*) の倍数性および採取地における揮発性成分の比較分析
○竹田未来¹・ミタロオスカー²・森山和紀³・福田直也⁴・松山茂⁴・康承源⁴
(¹筑波大院生物資源科学学位プログラム, ²日本学術振興会特別研究員, ³筑波大院生命環境研究科, ⁴筑波大生命環境系)
- P135 シクラメン花卉におけるペオニジン3位のラムノシル化の遺伝とその花色への影響
○寺田ゆき乃・高村武二郎 (香川大農学部)
- P136 ダリア切り花における生け水の水位と日持ち性の関係
○辻本直樹・印田清秀・原田優生 (奈良農研セ)
- P137 アリウム‘丹頂’切り花の品質保持に及ぼすジベレリンおよびベンジルアミノプリン吸水処理の影響
○松山由佳¹・松野佑哉²・工藤陽史¹ (¹熊本農研セ, ²熊本県庁農業技術課)
- P138 シャクヤク切り花における保管方法の違いが開花と日持ち性に及ぼす影響
○種村竜太¹・小池洋介¹・権平正^{1,3}・大竹憲邦² (¹新潟農総研園研セ, ²新潟大農学部, ³新潟病害虫防除所)
- P139 アジサイ鉢物の花器の傷害に及ぼすエチレン処理濃度の影響とその品種間差
○加古哲也¹・松岡靖明¹・神門卓巳² (¹島根農技セ, ²島根県)
- P140 異なる糖添加処理がスイートピー切り花の蒸発散量と水分吸収量に及ぼす影響
○廣瀬徹¹・佐伯爽²・岩崎直人³・半田高³ (¹明治大院農学研究科, ²福島大食農学類, ³明治大農学部)
- P141 夏季の異なる遮光条件下のLED補光がバラ切り花の収量・品質に及ぼす影響
○犬伏加恵・和田朋幸・二村幹雄 (愛知農総試)
- P142 バラ切り花栽培における飽差制御, 炭酸ガス施用及び樹形管理が収量に及ぼす影響
○佐々木健祐¹・西村林太郎^{1,2}・酒井友幸¹・石山久悦¹ (¹山形農総研セ園農研, ²山形県農林水産部)
- P143 バラ3品種における栽培環境と切り花収量・品質との関係の解析
○稲本勝彦¹・後藤丹十郎²・土井元章³ (¹農研機構野花研, ²岡山大院環境生命科学科, ³京都大院農学研究科)
- P144 秋田県における夏秋小ギクの露地電照栽培は消灯日により到花日数に差が生じる
○山形敦子・横井直人・間藤正美 (秋田農試)
- P145 鉢物マーガレット栽培における赤色LEDを用いた長日処理による開花促進技術の現地試験
○藤井俊行・勝岡弘幸・馬場富二夫・種石始弘 (静岡農林技研伊豆農研セ)
- P146 湿地性カラー‘熊本FC01’の生育および開花に及ぼす気温の影響
○福島健祐¹・松野佑哉²・工藤陽史¹ (¹熊本農研セ, ²熊本県農林水産部)
- P147 ラナンキュラスの各波長における球根化に及ぼす影響
○古藤早紀・中村広 (宮崎総農試花き部)
- P148 暗期中断期間における高輝度LEDの補光時間帯がスプレーギクの花芽分化に及ぼす影響
○松本比呂起¹・井溪奏一郎¹・島浩二² (¹和歌山農試, ²和歌山農試暖地園セ)
- P149 気温が小ギクの花蕾の成長に及ぼす影響
○印田清秀・辻本直樹・原田優生 (奈良農研開発セ)

- P150 土壌 pH による栄養成分バランスの不均衡が花壇用花きの生長と生理障害に及ぼす影響
○岡澤立夫・坂本浩介・板橋優人（東京農林総研セ）
- P151 マーガレットと2種のローダンセマム属植物との属間雑種作出と雑種性の確認
○勝岡弘幸（静岡農林技研伊豆農研セ）
- P152 挿し芽前の温度条件がマーガレットの開花に及ぼす影響
○稲葉善太郎・近藤聖也（静岡県立農専大短大）
- P153 胚珠培養によるタイワンホトトギス (*Tricyrtis formosana*) とヤマホトトギス (*T. macropoda*) 間の種間雑種の作出および形質調査
○福原楓¹・加藤友梨²・大谷真広²・中野優²（¹新潟大院自然科学研究科,²新潟大農学部）
- P154 ラン科エピデンドラムの2n配偶子を介した倍数体化に関する研究
○近藤悠¹・出口亜由美¹・佐藤裕之²・三吉一光¹（¹千葉大院園芸学研究院,²（財）沖縄美ら島財団）
- P155 アルゴンイオンビーム照射雄性配偶子の受精機構解析
○椎槇子¹・加治屋優希²・阿部知子³・星野洋一郎⁴・國武久登²・平野智也^{2,3}
（¹宮崎大院農学研究科,²宮崎大農学部,³理研仁科加速器研セ,⁴北海道大北方生物圏フィールド科学セ）
- P156 DNA マーカーを用いたクルメツツジ品種群の整理
○黒安耕佑¹・田村美帆²・渡辺敦史²（¹九州大農学部生物資源環境学科,²九州大生物資源環境科学府）
- P157 トウテイラン (*Veronica ornata* Monjuschko) の雑草抑制効果について
○西澤伸汰¹・加古哲也²・池浦博美³・中務明³・小林伸雄³
（¹島根大院自然科学研究科,²島根農技セ,³島根大生物資源科学部）
- P158 ダリア花卉の黄色色素6'-デオキシカルコンの有無は *DvAKR1* の遺伝子型と関連する
○大野翔・山田晴香・土井元章（京都大院農学研究科）
- P159 セントポーリアの低温順応に伴うエチレン関連遺伝子の解析
○福富健人¹・倉田大地²・平川英樹³・白澤健太³・久保香奈衣²・細川宗孝^{1,2,4}
（¹近畿大農学部,²近畿大院農学研究科,³かずさDNA研究所,⁴近畿大アグリ技術研究所）
- P160 アジサイの装飾的萼片で認められる厚壁柔組織の分化に関与する遺伝子群の選抜
○北村嘉邦¹・岸本さやか²・三上友理恵³・安場健一郎¹・吉田裕一¹・後藤丹十郎¹
（¹岡山大院環境生命科学研究所,²岡山大農学部,³岡山県立勝間田高校）
- P161 多層性保温資材利用が燃料消費及びマリーゴールドの生育・開花に与える影響
○板橋優人¹・山本陽平²・岡澤立夫¹（¹東京農林総研セ,²東京島しょ農水セ八丈島）

利 用

- P162 Analysis of pollen tube development by time-lapse imaging in *Paeonia suffruticosa*
○趙健翔¹・西上幸範²・中垣俊之²・星野洋一郎^{1,3}
（¹北海道大院環境科学院,²北海道大電子科学研究所,³北海道大北方生物圏フィールド科学センター）
- P163 ボタン花卉の食用花としての機能性成分による品種間差異
○植田奈緒美¹・池浦博美²（¹島根大院自然科学研究科,²島根大生物資源科学部）
- P164 ダイコン (*Raphanus sativus* L.) におけるカットサイズおよび部位の違いが貯蔵後の品質に及ぼす影響
○根本愛子¹・宮本菜々子²・田中陸斗²・鈴木海斗²・佐藤来夢¹・近藤終人¹・元木悟¹
（¹明治大農学部,²明治大院農学研究科）
- P165 Comparison of Quality of Different Frozen Japanese Radish Cultivars
○VIRIYARATTANASAK, CHOTIKA¹・高根夏美¹・小原隆由²・安藤泰雅³・西田菜美子³・竹村裕二¹・橋本朋子¹
（¹日本水産（株）,²農研機構野花研,³農研機構食品研）
- P166 カキ果実の成熟軟化機構の解明と長期貯蔵技術の確立
○大橋京平¹・久保康隆¹・牛島幸一郎¹・赤木剛士¹・大槻巧¹・矢野親良¹・Muqadas, Maqsood¹・Mitalo, Oscar²
（¹岡山大院環境生命科学研究所,²筑波大生命環境学群）
- P167 貯蔵温度と1-MCP, エディブルコーティング処理がリンゴ果実の生理と品質に及ぼす影響
○矢野親良¹・久保康隆¹・牛島幸一郎¹・赤木剛士¹・大橋京平¹・Muqadas, Maqsood¹・岡田留伊¹・Oscar, Mitalo²・Hakim, Kazimi¹
（¹岡山大院環境生命科学研究所,²筑波大院生命環境学群）
- P168 焼き栗加工に向くクリ生果の長期貯蔵技術および加工技術の開発
○川澄早耶佳¹・仲田幸平^{1,2}・石井貴^{1,3}・渡辺万里¹（¹茨城農総セ園研,²茨城農総セ農研,³茨城農総セ生工研）
- P169 モモ‘白鳳’果実の成熟に伴う内部構造と細胞壁構成多糖類の変化
○石丸恵¹・西端大貴¹・三好悠太²・尹永根²・鈴木伸郎²・河地有木²（¹近畿大生物理工学部,²量研・高崎研）

- P170 Identification and functional analysis of *CaM-7* gene for regulating anthocyanin accumulation in pear peel (*Pyrus bretschneideri* Rehd.)
○鄧志偉^{1,2}・許弘朋¹・劉建龍¹・孫洪偉¹・王然¹・馬剛³・加藤雅也³
(¹ 中国青島農大, ² 岐阜大院連合農学研究科, ³ 静岡大農学部)
- P171 マイクロアレイ解析によるブラッドオレンジ果実のアントシアニン生合成を制御する転写因子の探索
○馬剛¹・張嵐翠¹・八幡昌紀¹・島田武彦²・藤井浩²・遠藤朋子²・加藤雅也¹ (¹ 静岡大農学部, ² 農研機構果茶研)
- P172 植物ホルモンを処理したパレンシアオレンジの培養したフラベドにおけるマイクロアレイ解析
○望月春奈¹・馬剛^{1,2}・張嵐翠²・八幡昌紀^{1,2}・島田武彦³・藤井浩^{2,3}・遠藤朋子³・加藤雅也^{1,2}
(¹ 静岡大院総合科学技術研究科, ² 静岡大農学部, ³ 農研機構果茶研)
- P173 ウンシュウミカン‘山下紅早生’のフラベドにおけるマイクロアレイ解析—カロテノイド代謝周辺の変動について—
○加藤美紀¹・馬剛^{1,2}・張嵐翠²・八幡昌紀^{1,2}・島田武彦³・藤井浩^{2,3}・遠藤朋子³・加藤雅也^{1,2}
(¹ 静岡大院総合科学技術研究科, ² 静岡大農学部, ³ 農研機構果茶研)
- P174 カンキツ果実の成熟過程におけるフラボノイド代謝の季節変動
○中川佳音¹・馬剛^{1,2}・張嵐翠²・八幡昌紀^{1,2}・島田武彦³・藤井浩^{2,3}・遠藤朋子³・加藤雅也^{1,2}
(¹ 静岡大院総合科学技術研究科, ² 静岡大農学部, ³ 農研機構果茶研)
- P175 収穫後のウンシュウミカン果実におけるクロロフィル代謝に及ぼすジャスモン酸およびサリチル酸の影響
○池谷将斗¹・野村健太¹・馬剛^{1,2}・張嵐翠²・八幡昌紀^{1,2}・加藤雅也^{1,2}
(¹ 静岡大院総合科学技術研究科, ² 静岡大農学部)
- P176 深紫外LED光がシークワサー果実フラベドのポリメトキシフラボノイド蓄積に及ぼす影響
○山家一哲¹・吉川碧¹・馬剛^{2,3}・張嵐翠²・中田明里³・中川佳音³・光川早紀³・加藤雅也^{2,3}
(¹ 静岡農専短大, ² 静岡大農学部, ³ 静岡大院総合科学技術研究所)
- P177 胆汁酸受容体 TGR5 に対する新たな天然アゴニストの結合領域推定
○松本陽美¹・川谷瑠泉¹・ジョホラファティマテュース²・中山秀幸³・光武進^{1,2}・古藤田信博^{1,2}
(¹ 佐賀大院先進健康科学研究科, ² 鹿児島大院連合農学研究科, ³ 佐賀衛生薬業セ)
- P178 遺伝資源保護と地域活性化の両立を目指した中山間地域の庭の果樹の活用法の開発
○井関早弥香・岡愛香梨・中込光穂・松本和浩 (静岡大総合科学技術研究科)